

## 岡本卓治の略歴と写真

氏名：岡本卓治（おかもと たくじ）（通称は 倬児、書道の雅号は 晃圃（こうほ））

生年月日：大正 8 年（1919 年）4 月 19 日

没年月日：平成 19 年（2007 年）3 月 28 日（87 歳 11 ヶ月余り）

出生地：三重県北牟婁郡須賀利村 73 番敷（現 三重県尾鷲市須賀利町）

父：岡本豊吉（とよきち、漁師）、母：岡本（旧姓 森田）とし

### 略歴：

大正 15 年（1926 年）4 月 1 日（6 歳） 須賀利尋常小学校入学

昭和 7 年（1932 年）3 月（12 歳） 同上 卒業

昭和 7 年（1932 年）4 月 4 日（12 歳） 須賀利尋常高等小学校入学

昭和 9 年（1934 年）3 月（14 歳） 同上 卒業

昭和 11 年（1936 年）4 月（16 歳）名古屋通信講習所普通科入学（52 期生）

（入試競争率 40 倍の難関を突破、約 2 千人の受験者の中で 50 人合格）

昭和 12 年（1937 年）3 月（17 歳）同上 卒業（学業優等で時計を授与される）

昭和 12 年（1937 年）11 月（18 歳）三重県度会郡紀勢町錦郵便局に勤務

昭和 15 年（1940 年）1 月 10 日（20 歳）通信学校高等科の受験準備をしていたが、徴兵されて、京都市中部 43 部隊（陸軍輜重隊）現役入隊、乗馬隊に所属。乗馬などを練習した後、3 ヶ月（1 期の検閲）後に、衛生部に配属。負傷者や病人の看護法を学ぶ。

昭和 17 年（1942 年）12 月 25 日（23 歳）現役満期除隊

昭和 18 年（1943 年）3 月（23 歳）鈴鹿海軍工廠に徴庸をうけ、すぐ、呉海軍工廠に派遣され、同年の陸軍の召集を受け入隊するまで、（口寸）12 インチ大砲造りに従事

昭和 18 年（1943 年）12 月 3 日（24 歳）京都 53 師団安兵団 安防疫給水部 に応召（衛生兵）

昭和 19 年（1944 年）1 月（24 歳）ビルマ戦線へ

昭和 21 年（1946 年）6 月 6 日（27 歳）浦賀上陸帰還

昭和 22 年（1947 年）2 月 26 日（27 歳）同郷の濱田菊太郎・濱田（旧姓 世古）とう 夫妻の長女、卓子（もちこ）と結婚、この日に届け出

昭和 22 年（1947 年）（28 歳）から、鰹の遠洋漁船に乗り組むとともに、冬は、（父 豊吉から習った）ハマチの一本釣りで名人（多い時には 1 日で 40 本以上釣る）として名を馳せる（戦後すぐは公務員の給料がとても安かったので錦郵便局は退職した）

昭和 35 年（1960 年）（41 歳）頃から昭和 45 年（1970 年）3 月（50 歳）まで、濱田造船株式会社の取締役を務める（妻卓子の実家が江戸時代から船大工をやってきて、卓子の父濱田菊太郎の代の昭和 35 年に株式会社となった。濱田理

兵衛が元禄 12 年（1699 年）に創業。卓子の長兄濱田和扶巳が 16 代目）。

昭和 45 年（1970 年）3 月 27 日（50 歳）濱田造船の解散にあたり、卓治が最後の会計処理を引き受ける。一週間徹夜して卓治がまとめた最終の会計報告書の日付がこの日

昭和 45 年（1970 年）（51 歳）から昭和 55 年（1980 年）（61 歳）まで、隣町三重県北牟婁郡海山町引本の鰹の遠洋漁船に乗り組むとともに、その会計・税務処理を担当する。やめるまで、トモ（船尾）の左側の重要な場所（船首に次いで 2 番目に重要な場所）で鰹を釣った。

昭和 55 年（1980 年）（61 歳）から平成 10 年（1998 年）3 月末（78 歳）まで、須賀利で珠算塾を経営。また、51 歳から 78 歳までの長きに亘り、地元の企業や個人（鰹遠洋漁業、魚養殖業、地引網漁、海産物加工業など）に頼まれて、会計（税務処理）を務めた。

昭和 57 年（1982 年）2 月 11 日（62 歳）須賀利漁業協同組合監事就任

昭和 58 年（1983 年）4 月（63 歳）紀北珠算連盟監事就任

昭和 59 年（1984 年）2 月（64 歳）須賀利区役員就任

昭和 63 年（1988 年）2 月（68 歳）須賀利区役員退任（合計 2 期 4 年間務める）

平成元年（1989 年）年末（70 歳）の総会にて尾南曾（須賀利の地引網）監事就任

#### 主な資格・表彰：

昭和 43 年（1968 年）7 月 15 日（49 歳）衛生管理者免許取得

昭和 43 年（1968 年）8 月 5 日（49 歳）文化書道学会師範免許証取得

昭和 45 年（1970 年）3 月 1 日（50 歳）社会保険労務士免許証取得

昭和 46 年（1971 年）1 月（51 歳）文化書道学会の最上段位の 6 段合格

昭和 58 年（1983 年）4 月 1 日（63 歳）日本珠算連盟珠算教育段位の初段取得

昭和 59 年（1984 年）12 月 1 日（65 歳）日本珠算連盟教師認定証取得

平成元年（1989 年）2 月 13 日（69 歳）須賀利区感謝状（二期四年間須賀利区役員としての献身に対して）

平成 4 年（1992 年）9 月 19 日（73 歳）日本珠算連盟表彰（10 年に亘る功績に対して）

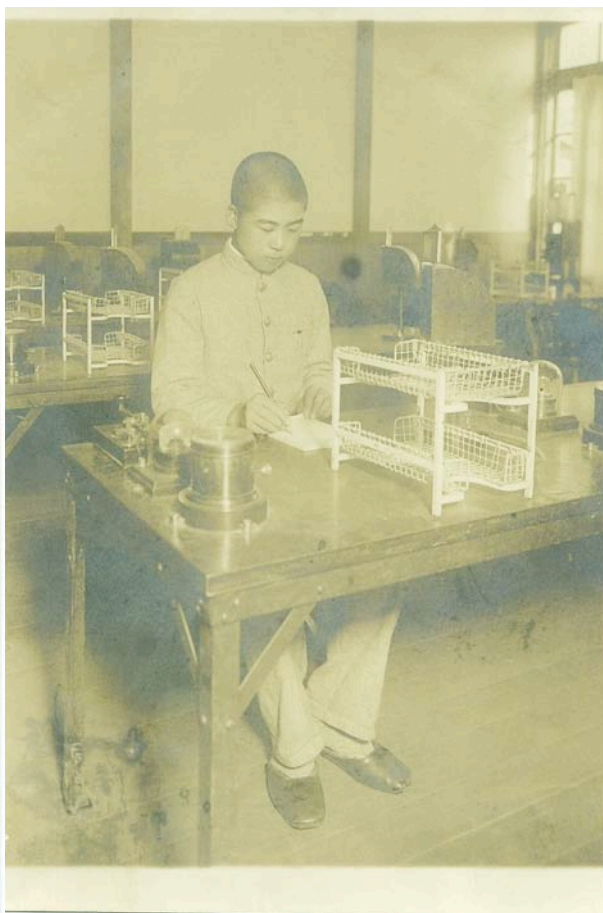
平成 4 年（1992 年）11 月 2 日（73 歳）紀北珠算連盟表彰（永きに亘る連盟事業の発展への寄与に対して）

平成 9 年（1997 年）2 月 12 日（77 歳）須賀利漁業協同組合感謝状（15 年間に亘る役員としての功績に対して）

写真：



(左) 父 岡本豊吉、(右) 母 岡本とし



名古屋通信講習所（52期生）当時。右は電報（モールス信号）受信模範姿勢（学年を代表して、引き伸ばしたこの写真の額が、教壇の上に卒業まで飾られる）。



昭和 12 年 3 月名古屋通信講習所（52 期生）卒業時に成績優等で授与された置時計。

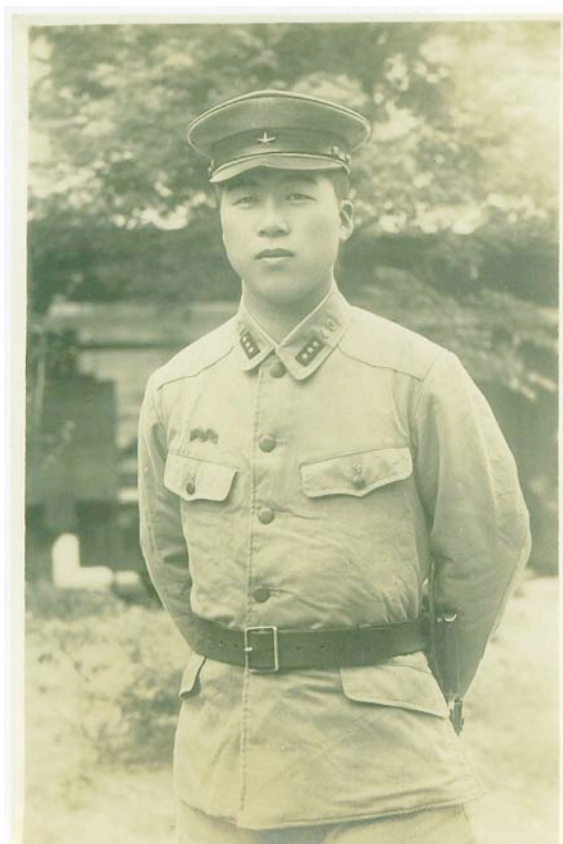


（左）昭和 14 年 4 月 8 日 尾鷲尾上にて、（右）昭和 14 年 7 月 11 日





(左) 陸軍長池演習場（京都府）にて、(右) 昭和 17 年 11 月かわいい仔犬を抱いて



(左) 昭和 17 年 5 月 17 日 中部第 43 部隊山名隊 3 班、(右) 昭和 24 年 4 月





子供の頃の濱田卓子（もちこ、前列左端）とその両親と兄弟達。結婚後、卓治と卓子は、この卓子の生家に住んだ。



卓治、卓子、3人の子供達、(左) 昭和32年4月、(右) 昭和33年旧初午

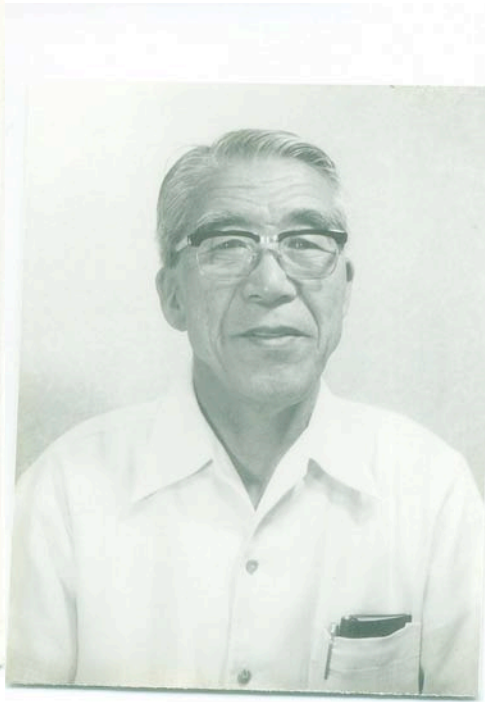


(左) 昭和 32 年 5 月、(右) 昭和 35 年旧初午 次男を抱いて



(左) 昭和 35 年 5 月、(右) 昭和 43 年





(左) 昭和 44 年 3 月、(右) 昭和 57 年 6 月



平成 7 年（1995 年）頃 須賀利のお正月 妻卓子と





平成7年（1995年）12月 ハワイにて 妻卓子と



平成9年（1997年）11月 別府温泉にて 妻卓子と





平成 10 年（1998 年）6 月 21 日 永平寺にて 妻卓子と



平成 10 年（1998 年）6 月 21 日 東尋坊にて 妻卓子と





平成 10 年（1998 年）頃 滝谷菖蒲園にて 妻卓子と



平成 15 年（2003 年）2 月 パリのノートルダム寺院とイタリアのフィレンツェ





第 28 回全日展（2000 年）秀作賞受賞、第 31 回全日展（2003 年）奨励賞受賞



（左）平成 15 年（2003 年）8 月 24 日 第 25 回岡崎合同書展（岡崎市美術館にて）、  
（右）平成 15 年（2003 年）10 月 13 日 岡崎の白翠会の書道展（喫茶店イブにて）